

令和4年度 事業計画 事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業予算	前年度 予算額	事業概要
I. 事業費	14,904,268	651,219	
1 関わる（地域間連携）	11,903	17,608	
(1) DMO等連携支援事業 （日本版DMO形成）	1,663	2,000	セミナー等を通して、県内観光関係者とともに観光のビジョン・関連データの共有を進めるとともに、最新の観光トレンド、地域資源の活用に関する新しい視点などのインプットの機会を提供し、新潟県の観光の底上げを図る。
(2) サクラクオリティ等支援事業	1,000	1,500	コロナ禍にて高まっている衛生安全に対するニーズに対応すべく、宿泊施設の認証制度を活用した品質向上・感染症予防対策強化を進め、安全な旅行先のプランニングを行う。
(3) 【新】 観光DX化推進プロジェクト	9,240	5,054	DX推進のため、専門家を軸としたプロジェクトチームによるデータ分析から戦略策定、プロモーション展開を経て効果検証まで行うプロセスのフォローを実施する。
再編／廃止事業	0	9,054	①交流人口拡大戦略検討 5,054 ②にいがた観光ファンクラブ推進事業 4,000
2 つくる（受入態勢整備）	27,222	37,804	
(1) 【再編】 旅行商品造成・誘客事業	10,148	0	首都圏、就航地、近隣県及び県内の旅行AGT並びにキャリアを対象とした商談会の開催、視察支援、タイアップ等を実施し、旅行商品の造成を促進する。
(2) 【新】 コンテンツ・プロダクト造成 事業	2,100	0	観光コンテンツの新規造成又は磨き上げを目的として、外部の視点を入れた検証を実施するため、旅行会社・メディアを招聘するモニターツアーを実施する。
(3) 【新】 佐渡金山をフックとした周遊 ルート形成事業	1,000	0	佐渡金山の世界遺産推薦を契機に、佐渡と県内他エリアのストーリーをつなぐ周遊ルートを形成、コンテンツ整備を行うとともに、オンラインツアーの販売を行い、ルートの浸透を図る。
(4) 【新】 プロダクト流通促進事業	13,974	0	観光コンテンツのOTAへの登録及び宿泊施設・観光案内所等の情報ハブ化を促進することにより、観光コンテンツの流通環境の整備を図る。
再編／廃止事業	0	37,804	①空路を活用した誘客促進対策事業 4,000 ②商談会開催事業 7,000 ③造成・誘客助成事業 4,300 ④関西圏旅行エージェンツ現地視察事業 1,998 ⑤インバウンド推進事業 17,006 ⑥日本海美食旅(カストロミ-)推進事業 3,500
3 育てる（人財育成活用）	6,900	2,145	

事業名	事業予算	前年度 予算額	事業概要
(1) 【新】 観光人材育成事業	2,100	0	新規担当者向け、コンテンツ開発、情報発信、デジタル化等の各種テーマに基づいた研修を実施する。
(2) 【新】 インバウンドカレッジ	3,700	0	県内観光事業者の海外誘客の促進のため、インバウンドに取り組む環境づくり・リテラシー向上を目的に、育成プログラムを実施する。
(3) 【新】 観光人材強化合宿	200	0	県内の市町村観光協会プロパー職員のネットワーク形成・観光対応力の強化等を目的に、グループワークなどを含む集中プログラムを実施する。
(4) 【新】 学生向け観光業界セミナー	400	0	県内大学生に対し観光業界に触れてもらう機会を創出し、観光地域づくりに次世代の人材が参画するきっかけ作りを行う。
(5) 表彰事業	500	400	本県観光の振興と発展に功績があり、他の模範となる者を観光功労者等として表彰する。
再編/廃止事業	0	1,745	①デジタル化に対応する人材育成事業 1,245 ②子どもボランティアガイド育成支援事業 500
4 伝える（情報発信）	138,978	93,662	
(1) 関西圏キャリア連携情報発信事業	14,430	14,430	関西圏のマスメディアや交通事業者の持つ媒体などを活用した広告展開やパブリシティによる広報活動を実施、北陸新幹線や空路を活用した関西圏からの誘客の取組を行う。
(2) デジタル情報発信事業	14,300	0	公式HP「にいがた観光ナビ」を軸に、地元ライターによる旬の記事の発信、SNSによるオンラインキャンペーンの展開、オンラインツアーの販売などのデジタルでの発信を実施する。
(3) 【新】 新潟ガストロノミー推進事業	41,660	0	重点である「新潟ガストロノミー」の認知度及びブランドイメージの向上を図るため、先駆的ガストロノミーの取組を表彰するガストロノミーアワード及び特別な体験を提供するプレミアム・ダイニングを開催する。
(4) 【新】 新潟ブランド情報発信	20,000	0	佐渡金銀山の世界遺産推薦と合わせ、新潟県「黄金」と「白銀」のブランド浸透を図るため、首都圏などで広報展開を行う。
(5) 【新】 スノーリゾート新潟推進事業	4,485	0	「スノーリゾート新潟」のブランドイメージ定着を図るため、主に首都圏などの県外に対し、スポーツ店とタイアップした広報やイベント出展などのPRを実施する。

事業名	事業予算	前年度 予算額	事業概要
(6) 【新】 にいがたスキー100年委員会事業	9,755	0	スキーHP「新潟スノーファンクラブ」の運営、スキー関連SNSの運用、県内イベントへの出展など、スキー人口の拡大のための情報発信を行う。
(7) 【新】 メディア連携事業	11,497	0	新潟のデスティネーションとしての認知向上のため、パブリシティでの情報露出の拡大を目指し、メディアとのネットワークの強化に取り組みとともに、フィルムコミッションの推進を図る。
(8) 【再編】 イベント事業	10,800	0	首都圏・関西圏などでのリアルイベントに出展しての情報発信に加え、コロナ禍での新しいPR形式として昨年度より開始したデジタル観光展を展開する。
(9) 東京観光センター機能強化事業	1,311	1,532	表参道・新潟館ネスパス内に観光パンフレットコーナーを設置し、観光情報の提供を行うとともに、ネスパスニュースなどのアンテナショップの媒体を活用した観光情報の提供を行う。
(10) 大阪観光センター機能強化事業	9,000	9,000	大阪観光センターでのパンフレット設置、問い合わせ対応、関西圏旅行会社に対する営業活動や、アンテナショップと連携した観光物産での情報発信などを行う。
(11) にいがた観光特使活用等推進事業	1,740	300	当県に縁のある者に「にいがた観光特使」を委嘱し、その発信力を基に当県観光を広くPRする。また、特使の名刺を活用し、県内文化施設などに誘導するキャンペーンを行う。
再編/廃止事業	0	68,400	①観光情報発信強化事業 10,500 ②温泉地活性化事業 7,800 ③キャリアとの連携による誘客促進事業 8,030 ④イベントキャンペーン事業 10,073 ⑤フィルムコミッション推進事業 7,497 ⑥佐渡金銀山を核とした交流人口拡大事業 6,500 ⑦オンライン活用魅力発信事業 18,000
5 観光需要喚起緊急対策事業	14,719,265	500,000	
(1) 【新】 県内観光需要喚起緊急対策事業（新型コロナ対応）	14,719,265	0	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復のため、宿泊割引キャンペーン等を実施する。
再編/廃止事業	0	500,000	県民宿泊割引キャンペーン
II. 運営費	69,682	71,116	
III. 負担金等	3,990	4,020	
支出合計	14,977,940	726,355	